

Social medical corporation HOKUTO

HOKUTO

SEVEN

Atopic dermatitis

アトピー性皮膚炎

北斗の皮膚科専門医が語る診断と最新治療

Vol.128/2025.09

Contents

特集 アトピー性皮膚炎

北斗クリニック開設20年

まちのお医者さん Vol.9

無痛MRI乳がん検診、始めました。

北斗検診センター総合ガイドブック完成

新入職のご挨拶

坂東伸幸医師を中心としたチーム、国際医学雑誌論文発表

研修医日記

リハセミナー開催

星のひろば通信

地域交流サロン通信

HOKUTOPIC

アトピー性皮膚炎

北斗の皮膚科専門医が語る診断と最新治療

Chapter 1

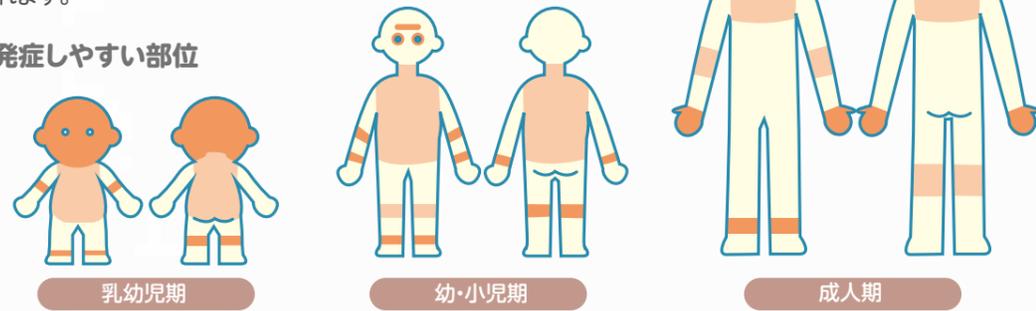
アトピー性皮膚炎とは?

1-1 定義と特徴

アトピー性皮膚炎は、「増悪・寛解を繰り返す、掻痒(かゆみ)のある湿疹を主病変とする疾患」と定義されます。患者の多くは、気管支喘息などのアレルギー疾患の家族歴や、アレルギー反応に関わるIgE抗体を産生しやすいといった「アトピー素因」を持っていますが、これは診断の必須要件ではありません。湿疹の好発部位は年齢によって変化し、乳児期は頭や顔、幼小児期は肘や膝の裏、思春期・成人期は顔や首、胸、背中など上半身に強い傾向が見られます。

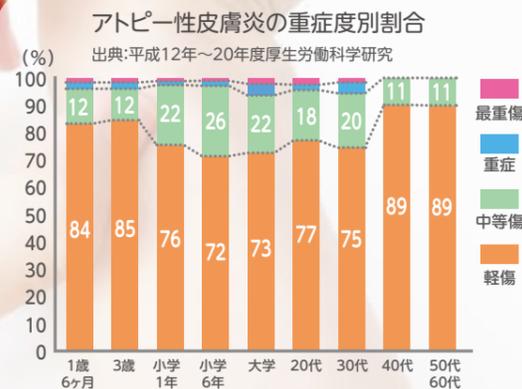
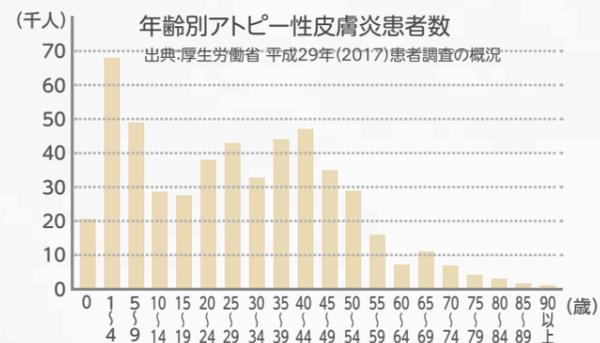
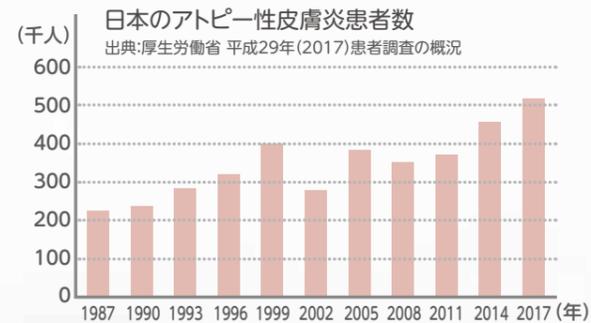
アトピー性皮膚炎の発症しやすい部位

- …発症しやすい部位
- …比較的発症しやすい部位



1-2 疫学とQOL への影響

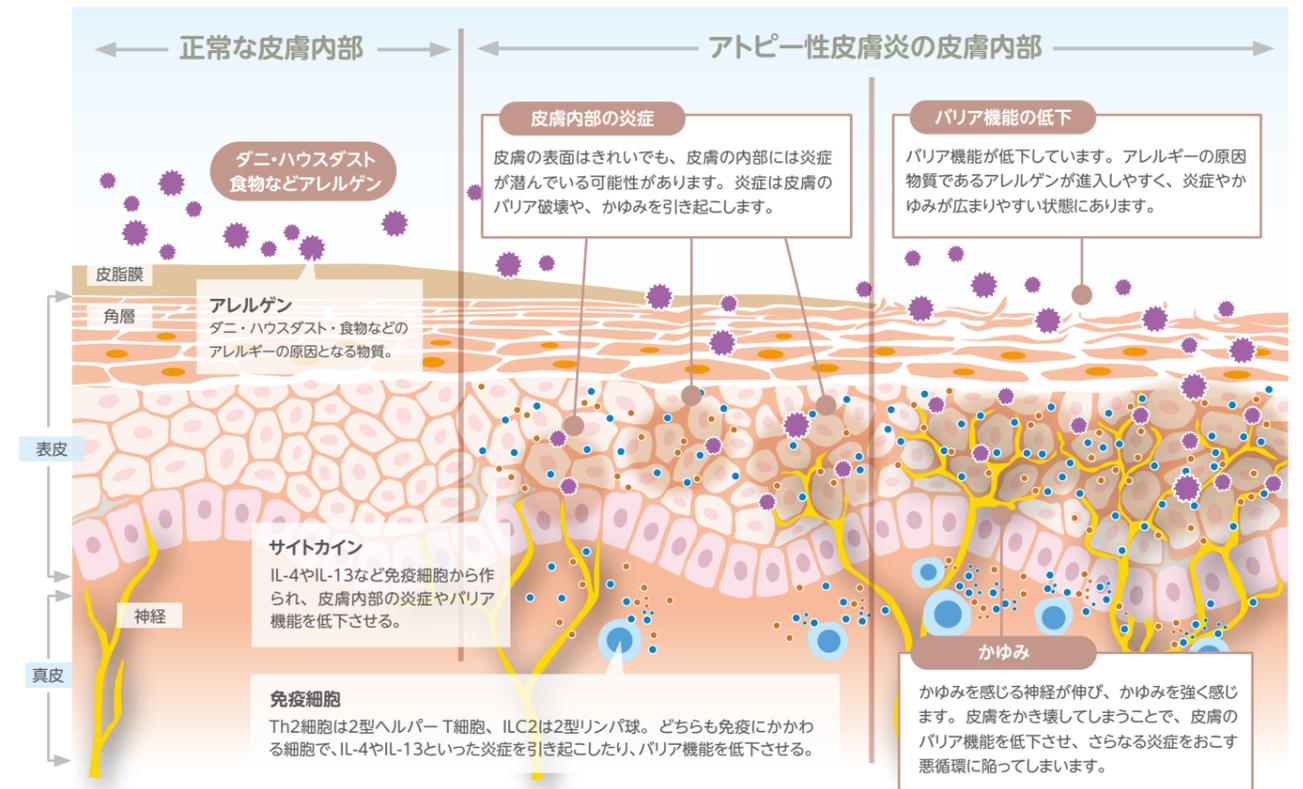
日本では患者数が増加傾向にあり、2017年には約51万人に達しました。特に小児の有病率は10～13%と高い水準です。この疾患の最も大きな問題は、生活の質(QOL)への深刻な影響です。耐え難いかゆみは夜間に悪化し、深刻な睡眠障害や日中の集中力低下を引き起こします。患者調査では、10人に1人以上が学業やキャリアの中断・断念を経験しており、その過酷な実態が浮き彫りになっています。



Chapter 2

発症のメカニズム

アトピー性皮膚炎は、単一の原因ではなく、遺伝的素因と環境因子が複雑に絡み合い、複数の要因が連鎖して発症します。



2-1 皮膚バリア機能障害 (アウトサイド・イン)

病態の根幹には、皮膚の「壁」としての機能が損なわれている状態があります。特に、角層の水分保持に重要なフィラグリンというタンパク質や、細胞間を埋める脂質であるセラミドが遺伝的に、あるいは炎症によって減少しています。この脆弱なバリアから、汗やホコリ、ダニなどの外部刺激やアレルゲンが容易に侵入し、炎症の引き金となります。

2-2 免疫系の異常 (インサイド・アウト)

侵入した刺激に対して、免疫系が過剰に反応します。特に、ヘルパーT細胞(Th2)などが産生するインターロイキン-4(IL-4)やインターロイキン-13(IL-13)といったサイトカインが主導する「2型炎症」が、アトピー性皮膚炎の炎症の中核をなしています。これらのサイトカインは炎症を悪化させるだけでなく、皮膚バリア機能をさらに低下させ、悪循環を生み出します。

2-3 かゆみの悪循環 (イッチ・スクラッチ サイクル)

インターロイキン-31(IL-31)などの「かゆみサイトカイン」が感覚神経を直接刺激し、強いかゆみを引き起こします。かゆいから掻くと皮膚が物理的に破壊され、さらなる炎症とかゆみメディエーターの放出を招き、それがまたかゆみを増強させるという「イッチ・スクラッチサイクル」に陥ります。慢性化すると、神経線維が皮膚の表面近くまで伸び、通常ではかゆみを感じないような軽い接触でもかゆみとして知覚される「神経感作」という状態になります。精神的ストレスも、免疫系や神経系に作用し、かゆみを増強させる重要な悪化因子です。

かゆみと炎症の悪化サイクル



Chapter 3 診断と治療

3-1 診断

診断は、①かゆみ、②特徴的な皮疹と分布、③慢性的・反復性の経過(乳児で2ヵ月以上、その他で6ヵ月以上)という3つの基本項目をすべて満たすことで行われます。血液検査でTARCという値を測定すると、見た目ではわからない皮膚内部の炎症の程度を客観的に評価でき、治療効果の判定にも役立ちます。

3-2 治療の三本柱

現代のアトピー性皮膚炎治療は、以下の「三本柱」を組み合わせて行うのが基本です。

①薬物療法(抗炎症治療)

炎症を直接抑える治療の中心。

②スキンケア(バリア機能の補強)

治療の土台です。症状の有無にかかわらず毎日行うことが重要です。低刺激性の洗浄料で優しく洗い、入浴後5分以内に保湿剤をたっぷり塗布して、皮膚のバリア機能を補います。

③悪化因子の対策

汗、ダニやホコリ、特定の食物、ストレスなど、個々の患者で症状を悪化させる要因を特定し、可能な限り避けることが症状の安定につながります。



②スキンケア(バリア機能の補強)



①薬物療法(抗炎症治療)



③悪化因子の対策



3-3 薬物療法の進歩

外用薬

炎症を抑えるステロイド外用薬が基本ですが、顔などのデリケートな部位には非ステロイド性のタクロリムス軟膏(プロトピック®)も頻繁に用いられます。近年、これらとは異なる作用機序を持つJAK阻害外用薬(コレクチム®軟膏)やPDE4阻害外用薬(モイゼルト®軟膏)、AhR(芳香族炭化水素受容体)調整薬(ブイタマー®クリーム)も登場し、治療選択肢が広がっています。

全身療法(中等症～重症例)

外用療法だけではコントロールが難しい場合、全身に作用する薬剤が用いられます。



生物学的製剤(注射薬)

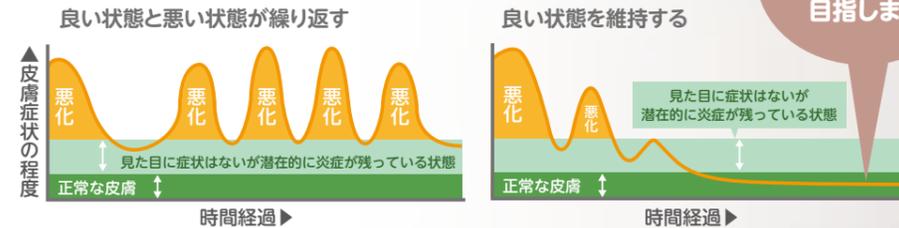
2型炎症を強力に抑えるデュピルマブ(デュピクセント®)や、かゆみを特異的にブロックするネモリズマブ(ミチーガ®)など、病態の鍵となる特定の分子だけを標的とする治療薬が登場し、治療を大きく変えました。

JAK阻害薬(内服薬)

複数の炎症やかゆみ関連サイトカインの働きを幅広く抑える経口薬。効果が非常に速いのが特徴で、バリシチニブ(オルミエント®)、ウパダシチニブ(リンヴォック®)、アプロシチニブ(サイバインコ®)があります。

プロアクティブ療法

現代の治療戦略の鍵となる考え方です。まず抗炎症薬で皮疹をきれいにした後(寛解導入)、症状がなくても週に2回程度、以前皮疹があった部位に薬を塗り続けることで、目に見えない炎症をコントロールし、再燃(フレア)を防ぎます。この方法は、長期的な症状の安定に非常に有効です。



Chapter 4 将来の展望

アトピー性皮膚炎の治療は、単なる対症療法(ケア)から、症状をコントロールしQOLを高く維持することを目指す段階へと大きく進歩しました。しかし、根治はまだ難しく、治療を止めると再発することが多いのが現状です。当院は生物学的製剤(デュピルマブ)やJAK阻害薬の導入も積極的に行なっております。患者様一人ひとりの状態に合った治療法をご提案させていただきます。一人で悩まずに些細なことでもご相談ください。



皮膚科 医長 奈良平 敦司



北斗クリニック開設20年

より一層効率的で安心できる
クリニックを目指して



北斗クリニック 院長
石田 直樹

皆さん、こんにちは 北斗クリニック院長・整形外科の石田です。

平成5年(1993年)1月18日に北斗病院がこの十勝・帯広の地に開院し、そして平成17年(2005年)3月2日に北斗クリニックが開設され、おかげさまで20周年を迎えました。

日々の診療に加え、院内でのJAZZコンサートや北斗健康祭りなどを開催し、地域の皆様から愛されるクリニックを目標に、積み重ねてきた20年でした。

インターネットが普及し、IT化がどんどん進んでいく昨今、外来患者さまの増加に伴い、待ち時間を短縮し、わかりやすい診療体制を目指してきました。

- 2019年(令和元年) 院内無料Wi-Fi サービス開始
- 2023年(令和5年) 医療情報管理アプリNOBORI(スマホで受付、医療費後払い、医療情報の確認ができるアプリ)の導入、自動精算機の導入
- 2024年(令和6年) WEBでの予約・問診を小児科より先行導入、外国人患者向け通訳アプリケーションの導入、電子処方箋の導入
- 2025年(令和7年) 予約専用電話開設 など

近い将来に完全予約制を構築し、より一層効率的で安心できるクリニックを目指して、患者さまそして、職員みんなが満足できる環境作りに精進していきたいと思います。

これからもよろしくお願ひ申し上げます。

20年の軌跡

- 平成17年(2005年) 3月 北斗クリニック 開設
- 平成18年(2006年) 6月 1周年JAZZコンサート 開催
- 10月 第4回北斗健康祭り 開催
- 平成19年(2007年) 10月 第5回北斗健康祭り 開催
- 平成20年(2008年) 9月 第6回北斗健康祭り 開催
- 11月 3周年JAZZコンサート 開催
- 平成21年(2009年) 7月 4周年JAZZコンサート 開催
- 平成22年(2010年) 6月 最先端がん治療セミナー2010 開催
- 6月 5周年JAZZコンサート 開催
- 平成28年(2016年) 乳腺外来改築・小児科外来 増築
- 令和元年(2019年) 院内無料Wi-Fiサービス 開始
- 令和3年(2021年) 7月 サイネージ メディカルナビタ 導入
- 令和5年(2023年) 10月 自動精算機 導入
- 医療情報管理アプリ NOBORI 導入
- 令和6年(2024年) 小児科WEB予約・問診 導入
- 通訳アプリmediPhone 導入
- 令和7年(2025年) 7月 3Dマンモグラフィ 導入
- 令和7年(2025年) 8月 予約専用電話 開設

歴代院長

- 平成17年(2005年) 鎌田 一 院長
- 橋本 郁郎 院長
- 平成20年(2008年) 4月 山下 浩介 院長
- 平成24年(2012年) 3月 竹田 春男 院長
- 平成27年(2015年) 4月 新田 一美 院長
- 令和4年(2024年) 4月 石田 直樹 院長



平成17年(2005年) 2月23日十勝毎日新聞記事



平成16年(2004年) 11月 建設中の外観



平成17年(2005年) 3月 開院初日の様子



平成17年(2005年) 4月
カスタマーサポーター(CS)



平成21年(2009年) 7月
4周年JAZZコンサート



平成18年(2006年) 10月
第4回北斗健康祭り



平成21年(2009年)
ローソン(現在の事務室)



平成22年(2010年) 6月
最先端がん治療セミナー2010開催



令和3年(2021年) 7月
メディカルナビタ設置



平成28年(2016年)
小児科外来増築



令和5年(2023年) 10月
自動精算機導入



令和5年(2023年) 10月
NOBORI導入



令和7年(2025年) 7月
3Dマンモグラフィ導入

ほうざわ内科クリニック

内科、糖尿病・内分泌内科

患者さんがストレスなく継続しやすい治療方針をご提案します。

院長 朴澤 英寿 先生

高血圧症や糖尿病などの生活習慣病、甲状腺疾患・喘息・便秘症などの慢性疾患の診療のほか、かかるべき診療科がわからない場合のご相談もお受けしています。患者さんのライフスタイルを考慮し、最良の治療をご提案できるよう心がけています。病状の緊急性、専門的な医療の必要性がある場合には、早急に提携機関との適切な医療連携を図ります。自身が生まれ育った十勝・帯広の地域医療への貢献を最大の目標とし、尽力いたします。



【Profile】

帯広市出身・日本医科大学卒業・北海道社会保険病院・JCHO北海道病院・医療法人啓仁会 十勝胃腸クリニック・ほうざわ内科クリニック

【所属学会】

日本内科学会・日本糖尿病学会

【検査】

検体検査(血液・尿)・レントゲン写真(胸部・腹部)・単純CT(頭部・胸部・腹部)※放射線科医によるCTの画像診断可能・心電図(12誘導・ホルター)・骨密度検査・エコー検査(頸動脈・甲状腺)



看護師長 中田 亜希



HP



Instagram

ほうざわ内科クリニック

帯広市西1条南11丁目1番地 ケアビル2階

TEL 0155-24-1331 診療科目:内科、糖尿病・内分泌内科

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	—	●	●	●	●	▲
13:30~17:00	—	●	●	●	●	—

※再診の患者様の受付時間は診察終了の30分前まで(午前11時30分、午後4時30分)となります。
 ※初診の患者様の受付時間は診察終了の60分前まで(午前11時、午後4時)となります。
 ※日曜日・祝祭日は休診、土曜日は隔週で休診となります。詳しくは院内掲示、ホームページをご覧ください。



P ●ケアビル1階東側に6台分の無料駐車スペースがご利用いただけます。
 ●ケアビルの南側に契約駐車場「パーキング1.11」があり、駐車券を当院の受付までお持ちいただければ、診療時間分は当院で全て負担、無料でご利用いただけます。



「痛くない」「恥ずかしくない」 無痛MRI乳がん検診、始めました。

9月1日
予約開始
10月1日(水)
検診スタート

乳がん検診は「痛い」「乳房を見られるのが恥ずかしい」「乳房を触られることに抵抗がある」など、悩みをお持ちの女性は多くいらっしゃるのではないのでしょうか。
 『無痛MRI乳がん検診 ドゥイブス・サーチ』は、そんな思いから解放される検査方法です。
 乳がんは若い世代でも発症しやすく、30代から増え始めます。
 若い世代、今まで乳がん検診に抵抗があった方におすすめです。

- 痛くない
- 見られない
- 被ばくがゼロだから安心
- がん発見率が高い(死角がなく精度が高い)
- 豊胸術や乳房の手術後も検査可能
- 日本人の乳房に適している(高濃度乳房)

無痛MRI乳がん検診/22,000円(税込)

●「無痛MRI乳がん検診」の詳細は、<https://www.dwibs-search.com/> ●「無痛MRI乳がん検診」は保険適用外です



北斗検診センター 総合ガイドブック完成

北斗検診センターの全てがわかる総合ガイドブックが完成しました。各種の検診内容からオプション検査に至るまで全てを網羅。ぜひご覧ください。

各種検診に関する
ご予約・お問い合わせは
北斗検診センター
TEL 0155-47-7777



〒080-0833

北海道帯広市稲田町基線7番地5
 【予約対応時間】平日▶9:00~17:00
 【直通FAX】0155-47-7610
 電話が繋がりにくい時は北斗コールセンター
 TEL 0155-48-8000へ

TAKE FREE
A4版・24ページ

New Face

新入職のご挨拶

整形外科

患者さまにとって負担の少ない低侵襲手術を目指して



森 信太郎
SHINTARO MORI

このたび北斗病院整形外科に入職しました森信太郎です。出身は福岡県で、大学は北斗病院新田院長の後輩でもある防衛医大です。専門は脊椎で、特に低侵襲手術を目指してこれまで精進してきました。最近では脊椎内視鏡手術を中心に行っており、十勝管内でも徐々に知名度が上がってきていると実感しております。今まで腰や首の手術となるとボルトを入れて固定したり、大きな傷の手術となり術後のリハビリが大変になると先入観をお持ちの患者さまも沢山おられると思いますが、内視鏡手術は1cm前後の傷でほぼ1時間以内に終わる手術です。今まで腕や足の痛みしびれがあっても我慢してこられた患者さまにとって大変朗報だと思います。少しでも興味をお持ちの患者さまは是非一度、外来受診してみたいかでしょうか？

専門
整形一般
脊椎内視鏡手術
出身大学
防衛医科大学校
専門医・認定医
日本整形外科学会 整形外科専門医
日本整形外科学会 脊椎脊髄病医
所属学会
日本整形外科学会
日本脊髄障害医学会
日本脊髄脊髄病学会
日本脊椎・脊髄神経手術手技学会
日本脊椎インストゥルメンテーション学会
日本低侵襲脊椎外科学会

北斗病院の坂東伸幸医師を中心としたチームが、国際医学雑誌『Molecular and Clinical Oncology』に論文を発表しました。



北斗病院副院長
患者サポートセンター長
耳鼻咽喉科・頭頸部外科部長
坂東 伸幸

北斗病院では、2016年から次世代シーケンサーを用いた網羅的がん遺伝子パネル検査を実施しており、多くのデータを蓄積しています。今回の論文では、PIK3CA遺伝子に変異がある場合、放射線治療が効きにくく、喉頭がんの再発や予後不良につながるという結果が明らかになりました。これは、これまで世界的にほとんど報告されていない、極めて貴重な知見です。今後も北斗病院は、PETがんドック、がん遺伝子パネル検査、TomoTherapyといった診断・治療機器を活用し、がんの早期発見と患者さまの負担が少ないオーダーメイド治療を目指していきます。



北斗HP

研修医日記

初期臨床研修医 2年目
山路 隆紘



網走でワカサギ釣り

研修医2年目の山路です。中学から大学まで大阪だったので全く別の所で働いてみたいなと思ったのがきっかけです。周りの人達の助けもあり徐々に環境に慣れてきたと思います。休日は道内を回って写真を撮ったり、野球観戦したり、冬になるとスノーボードしたりしています。北海道の雄大な自然と美しい景色を一眼レフに収める喜びは何物にも代えられません。野球はテレビでよく観ますがエスコンフィールドで現地観戦することも多く、去年は5回行きました。今のところ僕が現地観戦した試合は全部日ハムが勝利しています。残り1年間ですが、研修生活も趣味もしっかり楽しんでいこうと思います。今年もよろしくお願いします。

HOSHI NO HIROBA
星のひろば 通信



自立支援事業部 ガーデナー
園芸療法士 庄田 香澄

星の庭まつり開催

2025年9/20(土)11:00~14:00(雨天中止)

【催し物】

- モルック体験 ●麦音×星の庭のコラボピザ提供 ●射的 ●帯広北高校チアリーディング部 ●帯広北高校吹奏楽部 ●星の庭の花束づくり体験 ●ホースセラピー体験(北斗×畜大)

昨年の会場の様子



コンポスの設置

星の庭コミュニティファームに7月10日(木)、帯広畜産大学コンポストさーくるの皆さんのご協力のもと『星のコンポスト』を設置しました。コンポスト内へは施設内や庭園管理で出た廃棄物や野菜くずなどを入れ、堆肥化する試みです。大学内でのコンポスト実践を活かし、ファーム内で活用できるよう今後もアドバイスをいただきながら、できた堆肥は法人内で育てている植物や菜園で活用することを検討しています。コンポストが地域や法人全体で環境保全に取り組むきっかけとなることを期待し、持続可能な社会の実現に向けた小さな一歩となることを願っています。

地域交流サロン通信 『カンタキあおぞら』からのお知らせ

あたまの体操で脳の活性化を!

毎月第3木曜日に開催している「ちょこっとあたまの体操」サロン。間違えて、消しゴムで消して、また考えるのも頭への良い刺激。どんどん間違えましょう!と寺澤先生。楽しく笑いながらできるサロンです。サロンでは数字の計算をしてみたり、漢字を書いてみたり、また利き手と反対の手で書く練習をしてみたり。普段の生活ではあまり使わない部分の脳を活性化することで脳の衰えを遅らせます。そして脳トレの後は茶話会でクールダウン。是非、ご参加ください。



お問い合わせ ほくと自立支援ホーム
看護小規模多機能型居宅介護 カンタキあおぞら

帯広市西18条南4丁目15-10
TEL 0155-36-7723



藤原 俊之先生
順天堂大学大学院
医学研究科
リハビリテーション医学講座
主任教授

第3回 Tokachi Rehabilitation Seminar開催

Top of the top 上肢リハビリテーションの最前線
—卓越した知見と臨床から探る新たな地平—

令和7年8月27日(水)、北海道ホテルにおいて「第3回 Tokachi Rehabilitation Seminar」を開催しました。今回は「Top of the top 上肢リハビリテーションの最前線—卓越した知見と臨床から探る新たな地平—」というテーマで、脳卒中リハビリテーションの研究で著名な藤原俊之先生(順天堂大学大学院医学研究科リハビリテーション医学講座 主任教授)にご講演いただきました。藤原先生からは「新しいリハビリテーション治療」と題して、先進的な上肢リハビリテーションの治療メカニズムから治療成績、さらには歩行リハビリテーションに関する革新的な治療方法など、脳卒中リハビリテーション治療に関して先見のお話を聞くことができた貴重な講演となりました。当日は会場およびWeb参加を含めて111名の方がご参加くださいました。Web参加の方も日本全国から視聴され、非常に有益な講演会となりました。お忙しい中、ご参加くださいました皆様、誠にありがとうございました。



ご意見を募集しています

当法人の広報や情報発信(広報誌やホームページ等での情報発信)について、ご意見や要望等を募集しております。皆様から寄せられた声は、今後の広報活動の参考とさせていただきます。



ご意見・ご要望入力フォームはこちら

北斗クリニック開院20周年記念

市民公開講座

10/4(土) 14:00~15:45

入場無料

どなたでも参加できます
※事前のお申し込みが必要です

講師

北斗病院
整形外科

蓮尾 敦広



講師

北斗病院 整形外科
脊椎センター
センター長

森 信太郎



脱臼しない 人工股関節 置換術

最小侵襲前方手術 (AMIS)

手足の 痛み・痺れを 改善する

身体にやさしい脊椎内視鏡手術

座長

北斗クリニック 院長
北斗病院 副院長
整形外科 主任部長
膝・股関節センター センター長
石田 直樹



会場



北海道ホテル

帯広市西7条
南19丁目1番地

主催



社会医療法人 北斗

北斗病院・十勝リハビリテーションセンター

会場とWEB上にてハイブリッド開催します!

ZOOM配信等の情報は、下記のQRコードから!



お電話で
お申し込み

北斗病院コールセンター
Tel 0155-48-8000(代)

WEBページから
お申し込み



こちらのQRコードから専用ページを
ご覧いただき、参加フォームへ記入
の上お申し込みください。

Social medical corporation HOKUTO

HOKUTO SEVEN

Vol.128/2025.09
2025年9月15日発行

発行：社会医療法人 北斗
発行人：橋本 郁郎
責任者：久保田 亨
編集長：セリバノフ アレクサンドル



〒080-0833 帯広市稲田町基線7番地5
TEL 0155-48-8000 FAX 0155-49-2121

関連施設 北斗病院/北斗クリニック/十勝リハビリテーションセンター/サービス付き高齢者向け住宅 あやとり/十勝自立支援センター介護老人保健施設 かけはし/ほくと自立支援ホーム カンタキあおぞら/認知症対応型共同生活介護グループホーム あおぞら/上土幌クリニック/介護老人保健施設かみしほろ/広尾町国民健康保険病院/末広呼吸器・内科クリニック(旭川市)/永山内科・呼吸器内科クリニック(旭川市)/介護付有料老人ホーム ノーステラス緑ヶ丘/介護付有料老人ホーム ノーステラス札幌西町/介護付有料老人ホーム ノーステラス環状東(札幌市)/HOKUTO画像診断センター(ロシア・ウラジオストク)